

各学年の「すてき」

百名っ子

〈学校教育目標〉
目標を持ち自ら学ぶ子
心豊かで決まりを守る子
健康でたくましい子

令和2年11月16日
第13号
校長 仲村 保

今月の朝会で、各学年の素晴らしさを「すてき」として話をしました。その「すてき」を紹介します。

5年生：考え行動した姿がすてき



3年生：個性ある姿がすてき



1年生：授業を頑張る姿がすてき



6年生：安心できる姿がすてき



4年生：けじめある姿がすてき



2年生：協力する姿がすてき



校長室から～人間性こそ人間の武器～

WEBエンジニア、データサイエンティスト、介護士、看護師、教師、農家・漁師、セラピスト、アーティスト……。これらの職業は人工知能（AI）やロボットが発達しても、失われることのない職業だと言われています。反対にドラマ半沢直樹のような銀行員は簡単にAIにとって代わられる職業だそうです。データをほぼ無限に取り入れ、それを基に最適解を見つけ出すのがAIの得意技。ですから、半沢直樹の判断力は、AIの敵ではないのです。一方、人の気持ちに寄り添ったり、新しい価値を生み出したり、繊細な手作業を必要とする分野はAIやロボットは超苦手なようです。ある研究者によるとAIに奪われにくい職業は「CMH種」①クリエイティブ系（創造性）②マネジメント系（経営・管理）ホスピタリティ系（おもてなし）の3分野だそうです。そのなかでも②と③は、人間同士のコミュニケーション、協働性を基本にする仕事です。①は個性や独創性に基きます。いずれも「豊かな人間性」を根底にしたものと言えます。私たち（保護者・地域・学校）は、10年後・20年後を生きる百名っ子を見据え、どんな力を付けるべきなのかを考える必要があります。世の中の急激な変化を考えると、それは、待ったなしなのです。保護者と共に考えてみたい問題です。

各学年のこんなところが「すてき」です。

【一年生】入学後の当初は一時間の授業もきつそうにしてましたが、集中力もついてきました。発表もお掃除も上手にできるようになったのがすてきです。
【二年生】仲の良さが一番の二年生。お勉強もお遊びも仲良くやっています。朝のあいさつ、「さん」づけも自然にでき、掃除もがんばるすてきな二年生です。
【三年生】上の写真が三年生をよく表わしていると思います。個性豊かでユニークな発想が図工の作品にも表れ、いつも面白い会話が飛び出すすてきな学年です。
【四年生】休み時間はいつもワイワイガヤガヤ。でも、授業になると集中して取り組む四年生。楽しいことが大好きで人に優しいところが四年生の「すてき」です。
【五年生】さすがの高学年。授業も掃除もしっかり取り組めます。ペアやグループ学習がとても上手。自分たちで気付き・考え・行動できる「すてき」があります。
【六年生】安心して見ていられる。それが六年生一番の「すてき」です。コロナ禍で、いつもの学校行事ができない中、自分たちにできることに取り組んでます。卒業まであと五か月。後輩たちにたくさん「すてき」を見せて下さい。
朝会では、個別的なすてきな行動も紹介しました。「すてき」なことは、自分で気づき・考え・行動した時に表れるのだと思います。たくさん「すてき」が花咲く百名小学校であってほしいと思います。



スポーツデー

八日（日）のスポーツ・デーはいかがだったでしょうか？コロナ禍で例年通りとはいかなかったですが、保護者からは「楽しかった」「お弁当がないのは寂しいけど、長時間でなく良かった」などの声がありました。反省を踏まえPTAとも協議しどうするか考えたいと思います。



